

概要報告書

2018 年度

事業種別	広域安全事業
団体名	特定非営利活動法人 マザーハウス
事業名	当事者体験に基づく受刑者・出所者の再犯防止プログラム
<p>当法人は NPO 法人資格を取得して2019年に6期目に入ります。</p> <p>これまで日工組社会安全研究財団様には多大なるご厚情とご理解を頂き感謝いたしております。</p> <p>これまでは受刑者との文通や面会による交流で意識の改革や犯罪に対する意識を改めることに注力して参りましたが、今年度の事業は一步前に進み「当事者体験に基づく受刑者・出所者の再犯防止プログラム」作りを目的といたしました。</p> <p>現在当法人に参加している出所した元受刑者の体験を基に、当法人の主催する「当事者ミーティング」を毎月開催し、その他にも当事者の体験をマスコミの取材を通して社会に発信する機会を与えられております。</p> <p>毎日のように新規会員登録が行われており、要支援者は増加傾向にあり、継続した交流を続けることを目的とし、新規会員登録が行われる度に「回復プログラム」を送付いたしております。</p> <p>さらに当法人が作成しました「回復プログラム」をより高度なプログラムとするため、社会の方々の意見も反映させることで受刑者との交流をより高密度にしようと試みております。</p> <p>実際に「少年の非行事実の調査」「成人及び少年による犯罪傾向」「刑事裁判に情状証人として参加」「刑事施設に面会訪問」を行い、要支援者との交流をしております。</p>	

注) 上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。(公財)日工組社会安全研究財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。